

# 令和3年度 当初予算主要事業要求資料



令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	稼ぐ力強化のための海外展開支援事業					
事業の趣旨・目的	市内企業の海外への販路拡大を促進し、売上増加や海外企業との取引増加を図り、中枢・中核都市における牽引企業としての発展を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】 海外展開に必要な経費を補助 (具体例) 海外現地調査経費、コンサルティング等の経費、認証等手数料、試作品製作費、展示会出展経費、テストマーケティングに係る経費</p> <p>【R3年度予算のポイント】 新型コロナウイルス感染症拡大の状況下でも、海外需要獲得の機会を逸さないため、EC(電子商取引)による販路開拓の取組みを支援 ・補助対象経費の追加 ECサイト利用に係る経費 (具体例) ECモール利用料、宣材写真制作経費、英語版HP作成費など</p>					
要求額	7,156 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(5,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	7,156 千円
担当課	産業政策課		連絡先		内線 4515	
担当者	課長 板野 直孝				直通 086-803-1342	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	IoT・AI等先端技術導入支援事業					
事業の趣旨・目的	市内中小企業の大きな課題である「人手不足」「労働生産性向上」に対応するため、IoT・AI・ロボット等先端技術を導入しようとする企業に対し支援を行い、市内企業への先端技術導入による労働生産性向上を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 小規模事業者等への支援 (1)小規模製造事業者等へ専門家を派遣し、IT利活用による生産性向上を目指した個別支援を実施 (2)小規模製造業等IT利活用支援を活用した事業者が実際にITツール導入等を行う場合に、その経費の一部を補助</p> <p>2. 地域未来牽引企業等中小企業への支援 (1)最も導入効果の高い先端技術を選ぶためのコンサルティングや事前検証に要する経費の一部を補助 (2)導入コンサルティングや事前検証を行った事業者が、選定した先端技術を実際に導入する経費の一部を補助</p>					
要求額	56,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(16,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	56,000 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		連絡先		内線 4520	
担当者	課長 船守 秀樹				直通 086-803-1323	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	スタートアップ支援拠点における創業支援					新規
事業の趣旨・目的	新たな経済の担い手を創出するため、創業・起業に関心を持つ多様な人々が、気軽に立ち寄り、交流できる拠点「ももたろう・スタートアップカフェ(ももスタ)」において、スタートアップを促進していくために必要な支援を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. ももスタチャレンジャー支援事業 新規性や独自性など創意工夫のあるビジネスアイデアを事業化するために必要な初期費用を支援します。          ≪補助対象者等≫          市内での創業を計画する創業希望者や第二創業を計画する事業者等で、プレゼン審査により合格点に達した事業者のうち、          ・最高点を獲得した事業者(1者) 補助率3分の2、補助上限額200万円          ・次点となった事業者(2者) 補助率3分の2、補助上限額100万円</p> <p>2. ももスタ創業クラウドファンディング補助金 創業に必要となる資金調達的手段として、クラウドファンディングの利用に係る手数料の一部を支援します。          ≪補助対象者等≫          ももスタ利用者のうち市内で創業を計画する創業希望者等</p>					
要求額	7,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	7,000 千円
担当課	産業政策課		連絡先		内線 4515	
担当者	課長 板野 直孝				直通 086-803-1342	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	eスポーツイベント開催支援					新規
事業の趣旨・目的	eスポーツのイベント開催を支援することで、コンテンツ分野における新たな成長領域として注目されているeスポーツの普及を推進し、本市における市場成長と周辺関連産業への市場の裾野の拡大を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>市内で開催されるeスポーツイベントの開催に要する経費を補助</p> <p>(1)事業目的 eスポーツの理解と認知度を高めるとともに、まちのにぎわいを創出</p> <p>(2)補助対象者 主たる事業所が岡山市内にあり、eスポーツの普及活動や人材育成の取り組みを行う法人格を持った団体</p> <p>(3)補助要件          ・ 市内で実施されるeスポーツイベントであること          ・ eスポーツと親和性がある企業のブース出展があること          ・ 一般来場者がeスポーツの体験ができるイベントであること          ・ イベントを通じて、eスポーツに関する活動・認知等のアンケートや関係者のヒアリング等による調査を行うこと</p>					
要求額	3,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	3,000 千円
担当課	産業政策課		連絡先		内線 4515	
担当者	課長 板野 直孝				直通 086-803-1342	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	<b>企業立地推進事業</b>					
事業の趣旨・目的	中四国の結節点、自然災害の少なさ等、本市の優位性を活かして企業誘致を促進し、地域経済の活性化と雇用創出につなげます。					
事業の概要	<b>【事業内容】</b> 1. 企業誘致促進事業 製造工場等の立地企業に対する補助 2. 再投資・拠点強化促進事業 戦略的再投資、拠点強化及び職場環境改善を行う市内既存工場等に対する補助 3. 物流施設誘致促進事業 物流施設の立地企業に対する補助 4. 企業誘致ターゲット拡充事業【拡充】 ・本社、本社機能、中四国支店等広域的拠点の立地企業に対する補助 ・市内本社に対する補助を拡充 5. IT・デジタルコンテンツ産業等推進事業 IT・デジタルコンテンツ産業等の立地企業に対する補助 6. IT・デジタルコンテンツ産業誘致・人材育成連携事業【新規】 市内IT系専門学校と協働した企業誘致及び人材育成					
要求額	303,546 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(487,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	303,546 千円
担当課	産業政策課		連絡先		内線 4513	
担当者	企業立地推進担当課長 富岡 博之				直通 086-803-1328	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	<b>雇用対策等事業</b>					
事業の趣旨・目的	市内中小企業等の人材確保を支援することで、企業活動の活性化を促進します。					
事業の概要	<b>【事業内容】</b> 1. 就職氷河期世代の正規雇用化を支援【新規】 (1)正規雇用に向けたスキルアップ研修の実施 (2)合同企業説明会の開催 2. WEB合同企業説明会を開催【新規】 (1)参加企業の採用担当者向けオンライン採用活動スキルアップ講座の実施 (2)WEB合同企業説明会の開催 3. 主に新規学卒者等を対象とした合同企業説明会を開催 4. 学生と市内企業で働く若手社員との交流会を開催 5. 保護者を対象として現在の学生の就職活動に関するセミナーを開催 6. 企業の情報と働きやすい職場づくりに取り組む企業の記事をまとめた冊子を作成し、市内学生等に情報提供 7. 育児中などでパートタイム・ショートタイムでの勤務を希望する方を対象とした企業説明会を開催 8. 外国人雇用に関する企業向けセミナーを開催					
要求額	64,652 千円	財源内訳	国県支出金	27,750 千円	その他	3,680 千円
(前年度当初予算額)	(18,460 千円)		地方債	0 千円	一般財源	33,222 千円
担当課	産業振興・雇用推進課		担当課		産業政策課	
担当者	課長 船守 秀樹		担当者		課長 板野 直孝	
	内線 4520				内線 4515	
	直通 086-803-1323				直通 086-803-1342	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり					
事業の趣旨・目的	まちなかの回遊性向上や賑わいづくりに向け、県庁通りの道路空間再編や官民連携による公共空間活用の検討、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりに取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>歩いて楽しい道路空間創出 県庁通りにおける車道の1車線化に伴う道路空間活用、官民連携の賑わいづくり</li> <li>緑のボリュームアップ 街路樹や公園樹木の質向上のための現況調査・街路樹更新 等</li> <li>旭川かわまちづくり 桜並木の保全のほか、堤防上通路を活用した賑わい創出事業の実施</li> <li>西川魅力賑わい創出 これまでの民間主体の西川緑道公園界隈での賑わいづくりの更なる推進</li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】 回遊性向上のための社会実験や中心市街地の街路樹補植によるまちなかの魅力向上</p>					
要求額	369,743 千円	財源内訳	国県支出金	114,500 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(679,700 千円)		地方債	91,800 千円	一般財源	163,443 千円
担当課	庭園都市推進課	連絡先		内線 3681		
担当者	課長 難波 雅彦			直通 086-803-1395		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	路面電車の乗り入れを含めた岡山駅前広場整備事業					
事業の趣旨・目的	まちなかの魅力向上やにぎわい創出を図ることを目的に、回遊性の向上、ひいては中心市街地の活性化に資するよう、公共交通の利便性向上を進めます。路面電車の岡山駅前広場への乗り入れは、利便性向上や中心市街地での回遊性向上につながります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>駅前広場整備及び交差点改良に係る整備工事等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>路面電車乗り入れに伴う設備工事</li> <li>駅前広場工事</li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】 路面電車の岡山駅前広場への乗り入れに係る岡山駅前広場の再整備を進めます。</p>					
要求額	1,159,507 千円	財源内訳	国県支出金	528,950 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(559,300 千円)		地方債	476,000 千円	一般財源	154,557 千円
担当課	交通政策課	連絡先		内線 3620		
担当者	課長 是友 修二			直通 086-803-1374		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	市街地再開発事業の促進					
事業の趣旨・目的	駐車場等の低・未利用地が多く分散している中心市街地において、土地の高度利用と都市機能の更新を進めるため、市街地再開発事業によって民間活力を後押しし、高次都市機能や居住機能の充実・強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 市街地再開発事業費 市街地再開発組合等が施行する再開発事業に対して、良好な都市環境や賑わいを創出するための助言・指導と補助金による支援を行います。 ＜対象地区＞ 表町三丁目10番11番23番24番地区 野田屋町一丁目2番3番地区 駅前町一丁目2番3番4番地区 蕃山町1番地区 表町三丁目15番地区</p> <p>2. 市街地再開発調査費 市街地再開発事業等の初動期において、地区権利者で組織された研究会などが行う自主的なまちづくりの検討などに対して、助言・指導と助成金による支援を行います。</p>					
要求額	2,714,632 千円	財源内訳	国県支出金	1,356,996 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,848,630 千円)		地方債	1,198,700 千円	一般財源	158,936 千円
担当課	市街地整備課		連絡先		内線 3651	
担当者	都市再開発担当課長 大森 均				直通 086-803-1378	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	活力ある農業の振興					
事業の趣旨・目的	農業を継続できる環境づくりと競争力強化のため、担い手の確保・育成、農地の集積・集約による経営の効率化、岡山市産農産物の販路開拓・拡大に向けた取り組みを推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. きめ細やかな新規就農サポート体制の構築 新規就農者、Uターン農業者に対し、農地、経営資金、技術等の課題を解決するための就農相談等による支援及び補助</p> <p>2. 経営改善に取り組む意欲ある農業者への支援 ・生産拡大に向けた設備導入や省力化機械・施設等の整備に対する補助 ・担い手への農地集積・集約化を加速するための支援及び補助</p> <p>3. 販路開拓・拡大、ブランド化に向けた支援 ・岡山市産農産物の首都圏PRによる情報発信や販売促進活動を実施 ・生産者団体等の販売促進経費に対する補助</p>					
要求額	169,050 千円	財源内訳	国県支出金	121,038 千円	その他	1,193 千円
(前年度当初予算額)	(1,166,015 千円)		地方債	0 千円	一般財源	46,819 千円
担当課	農林水産課		連絡先		内線 4540	
担当者	課長 仁科 俊彦				直通 086-803-1346	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	農作物被害対策事業					
事業の趣旨・目的	有害鳥獣が出没しにくい環境の整備を啓発するとともに、侵入防止柵設置助成、捕獲柵(檻)設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する助成を行い、総合的な対策を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 侵入防止柵設置助成 防護柵(ワイヤーメッシュ柵、電気柵、トタン柵など)の設置に係る経費を補助</li> <li>2. 捕獲柵(檻)設置助成 捕獲柵(檻)の購入に係る経費を補助</li> <li>3. 捕獲活動を行う駆除班の活動支援 猟友会駆除班の活動に対して活動班員数や活動実績に応じて奨励金を支給</li> <li>4. 捕獲に対する助成 捕獲及び狩猟により捕獲した有害鳥獣の頭数に応じて奨励金を支給</li> <li>5. 野生鳥獣被害実態調査の実施 (1)アンケートやヒアリング調査に基づき、市内の被害状況を把握【継続】 (2)被害状況が深刻な地区で既に実施の被害防止対策について、被害防止対策の改善とその効果を検証【新規】</li> </ol>					
要求額	90,824 千円	財源内訳	国県支出金	36,798 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(88,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	54,026 千円
担当課	農林水産課	連絡先		内線 4540		
担当者	課長 仁科 俊彦			直通 086-803-1346		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	デスティネーションキャンペーンへの参画					新規
事業の趣旨・目的	JRが行う大型誘客キャンペーン「デスティネーションキャンペーン(DC)」の開催にあわせ、吉備路エリア等で各種事業を実施する。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 吉備路周遊バスの運行 日本遺産『桃太郎伝説』の生まれたまち おかやまの構成文化財や足守地区など吉備路エリアを結ぶ周遊バスを運行し、観光誘客につなげる。</li> <li>2. 高松城址VR制作 高松城址において、当時の水攻めの様子をVR技術で可視化することにより観光誘客につなげるとともに、JRが実施するデスティネーションキャンペーン(R4本番、R5アフター)においても活用する。</li> <li>3. 桃太郎大通りライトアップ 岡山駅から岡山城周辺までを光で華やかに彩ることで、夜のまちなかの回遊性の向上と宿泊の促進を図るなどナイトタイムエコノミーを活性化させる。</li> </ol> <p>(DCキャンペーンとは)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JRが目的地を定め集中的に宣伝・送客を行うキャンペーンで、全国の駅にガイドブック設置、ポスター掲出を行う。</li> <li>・R4年7月～9月を本番期間として、R3年プレキャンペーン、R5年アフターキャンペーンの3カ年で開催</li> <li>・これまで昭和58年、平成4年、平成10年、平成19年、平成28年 の5回開催</li> </ul>					
要求額	46,449 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	33,449 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	13,000 千円
担当課	観光振興課	連絡先		内線 4532		
担当者	課長 熊代 健一			直通 086-803-1332		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	日本遺産活用推進事業						
事業の趣旨・目的	日本遺産に認定されている古代吉備の遺産群を舞台とした桃太郎伝説のストーリー及び構成文化財を活用して、国内外に魅力を発信し、地域の活性化を図ります。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 観光誘客のための取り組み</p> <p>(1)推進協議会構成員と連携した周遊イベントの実施(サイクリングの活用)</p> <p>(2)桃太郎伝説創造発信事業(リアル型謎解きイベント)による誘客促進</p> <p>(3)周遊企画と連動した観光PR動画やSNS等を活用した情報発信</p> <p>(4)プレデスティネーションキャンペーンにあわせた吉備路周遊バスの運行</p> <p>2. 地域活性化のための取り組み</p> <p>(1)地域住民による体験型おもてなしプログラムの実施及び商品化</p> <p>(2)日本遺産ガイドの活用</p> <p>(3)造山古墳ビジターセンターの活用</p> <p>(4)千足古墳整備事業</p>						
要求額	179,392 千円	財源内訳	国県支出金	86,365 千円	その他	11,000 千円	
(前年度当初予算額)	(250,981 千円)		地方債	44,800 千円	一般財源	37,227 千円	
担当課	観光振興課	内線	4532	担当課	プロモーション・MICE推進課	内線	4535
担当者	課長 熊代 健一	直通	086-803-1332	担当者	課長 林原 瑞気	直通	086-803-1333
担当課	教育委員会事務局文化財課	内線	3875				
担当者	課長 草原 孝典	直通	086-803-1611				

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	移住定住促進事業					
事業の趣旨・目的	移住・定住希望者に対し、ニーズに沿ったきめ細やかな情報の提供体制や移住相談・支援、移住後の支援体制の充実を図ります。 県や連携中枢都市圏の市町等と連携し、本市への移住・定住を促進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催等によるオンライン移住相談会の実施</li> <li>・移住支援に関する情報発信</li> <li>・お試し住宅の提供(民間賃貸物件)</li> <li>・企業面接に要する交通費補助</li> <li>・周辺部移住者へのテレワーク環境整備補助</li> <li>・県主催の移住相談会へ出展</li> <li>・わくわく地方生活実現政策パッケージに係る移住支援事業</li> <li>・日常的な相談対応</li> </ul> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住プロモーションの実施</li> <li>・企業面接に要する交通費補助の対象拡大</li> <li>・お試し住宅にテレワーク向け住宅の提供を追加</li> <li>・周辺部移住者へのテレワーク環境整備補助</li> </ul>					
要求額	93,835 千円	財源内訳	国県支出金	39,405 千円	その他	2,080 千円
(前年度当初予算額)	(92,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	52,350 千円
担当課	市民協働企画総務課			連絡先	内線	3288
担当者	移住定住支援担当課長 黄江 孝行				直通	086-803-1335

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山西部総合公園(仮称)整備事業					
事業の趣旨・目的	岡山操車場跡地の「総合公園区域」について、市民が憩い、楽しむ、緑あふれる総合公園として、また、災害時には防災拠点となる防災公園として整備を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】 立体駐車場・集中備蓄倉庫・管理棟建設、芝生広場整備</p> <p>[整備完了施設] 多目的広場、イベント広場等 [整備期間] 平成26年度～令和4年度 [施設規模] 管理棟: 鉄骨造2階建 延床面積 約1,460㎡ 立体駐車場: 鉄骨造5階建 延床面積 約20,500㎡ 園地整備 : 約14.3ha</p> <p>【R3年度予算のポイント】 供用開始に向けて管理棟・立体駐車場・園地整備を行います。</p>					
要求額	1,385,587 千円	財源内訳	国県支出金	393,500 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(591,000 千円)		地方債	848,300 千円	一般財源	143,787 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先	内線 3681		
担当者	課長 難波 雅彦			直通 086-803-1395		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域の未来づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	地域住民をはじめ、NPO法人や企業等の多様な主体による、地域活力の創出や生活サービスの維持を目指し、持続可能な「コミュニティビジネス」の創出など、様々な地域課題の解決に取り組む活動を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門家やアドバイザーの派遣による活動計画づくりへの支援や担い手の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題整理や体制づくりに関する支援</li> <li>・地域おこしのスペシャリストによる講演会・講座の開催</li> </ul> </li> <li>2. 起業検討者・事業者への働きかけ強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業を検討する人材の交流、新たな発案の促進</li> <li>・岡山商工会議所等との共催による、事業プランの募集</li> <li>・地域の未来づくり推進事業補助金活用者の事例報告</li> </ul> </li> <li>3. 地域の未来づくり推進事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の活性化、地域課題の解決に向けた事業に対する補助</li> </ul> </li> <li>4. 地域活力創出事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の活性化や担い手の掘り起こしを目的とした、事業の試作・試行に対する補助</li> </ul> </li> </ol>					
要求額	234,065 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	232,082 千円
(前年度当初予算額)	(218,100 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,983 千円
担当課	事業政策課		連絡先	内線 3590		
担当者	課長 宮本 典子			直通 086-803-1042		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域おこし協力隊事業						
事業の趣旨・目的	人口減少・少子高齢化の進行により、地域活動を担う人材不足が懸念されていることから、「地域おこし協力隊」制度を活用し、三大都市圏をはじめとする都市地域から新たな人材を受け入れ、地域の活性化や課題解決の取組を促進します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. R2年度から継続して活動を行う隊員(御津2人、牧山2人)及びR3年度から新たに活動する隊員への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費</li> <li>・地域おこし協力隊活動補助金</li> </ul> <p>地域協力活動に必要な経費に対する支援</p> <p>2. 退任する隊員の市内での起業等に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊員起業等支援補助金</li> </ul> <p>地域おこし協力隊員の市内での起業等に対する支援</p>						
要求額	44,843 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(49,203 千円)		地方債	0 千円	一般財源	44,843 千円	
担当課	事業政策課	内線	3590	担当課	北区役所総務・地域振興課	内線	4190
担当者	課長 宮本 典子	直通	086-803-1042	担当者	課長 生崎 章	直通	086-803-1655
担当課	東区役所総務・地域振興課	内線	72-211				
担当者	課長 浅沼 弓子	直通	086-944-5006				

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	犬島超高速ブロードバンド整備事業 <span style="float: right;">新規</span>						
事業の趣旨・目的	地理的要因による情報環境の格差解消及び離島の振興を図るため、官民協力により東区犬島に超高速ブロードバンド環境を整備します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 概要</p> <p>市内で唯一超高速ブロードバンドの基盤が整っていない犬島への光ファイバ整備に向け、福武財団と共に整備主体であるNTT西日本株式会社に事業費を負担します。</p> <p>2. 事業スケジュール</p> <p>R4.3月 NTT西日本による整備完了</p> <p>R4.4～5月 サービス提供開始</p>						
要求額	123,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	6,200 千円	
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	116,800 千円	一般財源	0 千円	
担当課	ICT推進課	内線	3452	担当課	事業政策課	内線	3590
担当者	課長 岡部 秀樹	直通	086-803-1047	担当者	課長 宮本 典子	直通	086-803-1042

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	公共交通高齢者・障害者運賃割引事業					新規
事業の趣旨・目的	人口減少や高齢化が進行する中、公共交通の必要性は高くなっており、高齢者等の日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっています。 自動車を運転できない高齢者や障害者の公共交通利用促進のため運賃割引を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>路線バス・路面電車を対象に、高齢者・障害者運賃割引を行います。 (R3年度下半期からの実施予定)</p> <p>(1)高齢者(65歳以上)・障害者の運賃割引(半額)を市負担で実施 (2)障害者定期券の割引を市負担で実施</p> <p>※割引(市負担)の利用条件 ①岡山市民 ②割引用専用カードでの利用 ③乗車・降車のいずれかが岡山市内</p> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <p>運賃割引により市民の生活基盤である公共交通の利用者負担を軽減します。</p>					
要求額	394,772 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	394,772 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1376	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	鉄道の利用環境改善(桃太郎線LRT化)					
事業の趣旨・目的	岡山市と総社市をつなぐ桃太郎線をLRT化し、新駅設置、高頻度運行、駅前広場整備などにより鉄道の利用環境を向上させるとともに周辺を含む沿線地域の活性化や観光振興を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 桃太郎線の既存駅の駅前広場の詳細設計を行います。 (1)対象駅 大安寺駅、一宮駅、吉備津駅、高松駅、足守駅</p>					
要求額	48,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(63,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	48,000 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1374	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	路面電車のネットワーク化					
事業の趣旨・目的	新しい文化芸術施設の整備等の土地利用の変化を踏まえ、中心市街地におけるさらなる移動の円滑化を図ることを目的に策定した「岡山市路面電車ネットワーク計画」に基づき、路面電車のネットワーク化に取り組みます。					
事業の概要	【事業内容】 路面電車のネットワーク化区間における交通量調査及び解析					
要求額	5,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(30,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,000 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1374	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新たな生活交通の確保事業					
事業の趣旨・目的	人口減少や高齢化が進展する中、公共交通不便地域において、高齢者等の日常生活を支える移動手段として、新たな生活交通を確保する取り組みを支援します。					
事業の概要	【事業内容】 地域住民主体で地域ごとの特性に応じた生活交通の運行を計画し、試験運行を実施する中で実際のニーズを把握し、運行改善を行いながら、本格運行を実施 1. 生活交通の運行に対する補助 (1)本格運行 灘崎地域迫川地区、瀬戸地域千種地区、津高地域馬屋上・野谷地区、上道地域角山地区、上道地域城東台・草ヶ部地区 (2)試験運行 牧石学区牧山地区 2. 運行計画検討					
要求額	20,721 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	20,721 千円
(前年度当初予算額)	(20,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1376	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	自転車先進都市の推進					
事業の趣旨・目的	誰もが自転車を”安全”で”便利”に”楽しく”使うことが出来る都市『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、平成24年8月に策定した「自転車先進都市おかやま実行戦略」に基づき、各種施策を推進していきます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自転車走行空間整備事業 中心部の道路において、路線の状況に応じた自転車走行空間の整備等を実施</li> <li>2. コミュニティサイクル事業 自転車の更新やポートの修繕等を行い、現在のサービス水準を維持して継続運用</li> <li>3. 自転車ルール・マナー関係事業 放置自転車防止啓発指導や、自転車の交通ルール・マナー向上に向けた活動を実施</li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】 次期自転車先進都市おかやま実行戦略(市町村自転車活用推進計画)の策定</p>					
要求額	252,077 千円	財源内訳	国県支出金	50,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(262,700 千円)		地方債	45,000 千円	一般財源	157,077 千円
担当課	交通政策課		連絡先		内線 3620	
担当者	課長 是友 修二				直通 086-803-1375	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路ネットワークの充実・強化					
事業の趣旨・目的	中心市街地への流入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消・交通混雑の緩和に資する外環状線・中環状線の整備や、企業立地・物流などの経済活動、観光コンベンションなどの広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化を引き続き重点的に取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環状道路の整備 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 中環状線：都市計画道路下中野平井線の旭川橋梁の橋脚工事を推進</li> <li>(2) 外環状線：市道藤田浦安南町線の令和3年度末供用開始を目標に整備を推進 県道岡山赤穂線のJR軌道部アンダーパス工事を推進</li> </ol> </li> <li>2. 広域交通網の整備 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 美作岡山道路の山陽自動車道への接続に向け、インターチェンジ等の整備を推進</li> <li>(2) 山陽自動車道吉備スマートインターチェンジの24時間化・大型車対応への機能強化を推進</li> </ol> </li> </ol>					
要求額	4,380,664 千円	財源内訳	国県支出金	2,300,688 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(3,707,604 千円)		地方債	1,839,400 千円	一般財源	240,576 千円
担当課	道路計画課		連絡先		内線 3640	
担当者	課長 加藤 孝志				直通 086-803-1696	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	緑のボリュームアップ					
事業の趣旨・目的	歩きたくなるまちづくりを推進するため、街路樹や公園樹木の質、ボリュームを向上させる取組を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中心市街地の街路樹再生に向けた取組 美しく、大きな樹形を目指した街路樹の管理、市役所筋における街路樹更新 等</li> <li>2. 公園樹木等の現況調査</li> <li>3. 公園樹木等管理指針に基づく取組</li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <p>市役所筋における街路樹更新を行い、歩きたくなるまちづくりを推進</p>					
要求額	41,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(51,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	41,000 千円
担当課	庭園都市推進課		連絡先		内線 3680	
担当者	公園緑地担当課長 森谷 和政				直通 086-803-1392	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	快適な住環境整備					
事業の趣旨・目的	「岡山市住生活基本計画」に基づき、少子高齢化に伴う居住ニーズの変化に対応した市営住宅の整備や維持管理を行い、また住宅確保要配慮者の支援なども進めるとともに、「空家等対策計画」に基づき、所有者等による空家等の適正な管理に向けた自主的な取り組みを支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住生活基本計画の見直し 岡山市住生活基本計画(計画期間H28~R7)の計画開始から5年が経過し、市内の住生活を取り巻く状況の変化に対応するため計画の見直し</li> <li>2. 市営住宅維持管理 居住の安定と福祉の増進に寄与するため、市営住宅の適切な維持管理を実施</li> <li>3. 空家等適正管理支援事業 空き家の適正管理や利活用を促すために、空家法に基づく特定空家等については除却や応急措置に対して、その他の空家等についてはリフォームや空き家診断に対して、所有者等の自主的な取り組みを支援</li> </ol>					
要求額	868,138 千円	財源内訳	国県支出金	137,695 千円	その他	698,472 千円
(前年度当初予算額)	(776,991 千円)		地方債	0 千円	一般財源	31,971 千円
担当課	住宅課	内線 4660		担当課	建築指導課	
担当者	課長 小野 勝正	直通 086-803-1466		担当者	課長 徳重 一成	
					内線 4610	
					直通 086-803-1410	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	斎場整備事業					
事業の趣旨・目的	将来の火葬需要への対応と災害時等のリスク分散を図るため、引き続き岡山北斎場の整備を進めるとともに、瀬戸内市との広域的な連携により瀬戸内市新火葬場(仮称)の整備を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 岡山北斎場 令和3年度中の稼働に向けた本体整備 [整備期間 平成25年度～令和3年度] 供用開始 令和3年度</p> <p>2. 瀬戸内市新火葬場(仮称) 令和6年度中の稼働に向けた本体整備 (瀬戸内市と事務の委託による連携整備) [整備期間 令和2年度～令和6年度] 供用開始 令和6年度</p>					
要求額	2,696,126 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,817,000 千円)		地方債	2,416,000 千円	一般財源	280,126 千円
担当課	生活安全課		連絡先		内線 3231	
担当者	斎場整備担当課長 青木 寛享				直通 086-803-1467	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山城の魅力アップ					
事業の趣旨・目的	再建から50年以上が経過した岡山城について、ハード・ソフト両面から必要な施策を実施し、歴史と娯楽性を兼ね備えた岡山城の魅力アップを図り、観光誘客と岡山城一帯のにぎわい創出につなげていきます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>岡山城天守閣等大規模改修工事 岡山城天守閣と不明門の耐震補強工事とともに、各種設備の更新、展示のリニューアル、岡山城本丸内のバリアフリー化等を実施</li> <li>おかやま城下町物語実行委員会 岡山城大規模改修に伴うクロージングイベント、改修中のPR及びイベントを実施</li> <li>岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会 岡山後楽園と連携した事業の実施や情報発信等を展開</li> <li>岡山城本丸内樹木景観管理計画の策定 岡山城本丸内の樹木について令和2年度に行った調査に基づき景観管理計画を策定</li> </ol>					
要求額	924,448 千円	財源内訳	国県支出金	293,307 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(152,800 千円)		地方債	475,700 千円	一般財源	155,441 千円
担当課	観光振興課	連絡先		内線 4532		
担当者	課長 熊代 健一			直通 086-803-1332		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	史跡大廻小廻山城跡整備事業					
事業の趣旨・目的	東区草ヶ部ほかに所在する古代の山城で国指定史跡。史跡を保存し、活用するため城跡の土地公有化を進めます。公有化後は地下に埋没している遺構を復元、表示、修理して、史跡を訪れた市民や観光客がその文化的価値を享受できる環境を整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>史跡公有化 遺跡の保護と活用のための史跡指定地内の民有地公有化</p> <p>公有予定面積 史跡指定地759,989㎡のうち、68,973㎡ (公有化率は令和3年度で32.1%となる予定)</p>					
要求額	54,089 千円	財源内訳	国県支出金	42,472 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(4,300 千円)		地方債	9,300 千円	一般財源	2,317 千円
担当課	教育委員会事務局文化財課	連絡先		内線 3875		
担当者	課長 草原 孝典			直通 086-803-1611		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	岡山芸術創造劇場の整備					
事業の趣旨・目的	新劇場の整備により、本市の文化力の向上を図るとともに、中心市街地の活性化、回遊性の向上など、まちの魅力アップや新たな賑わいの創出につなげます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>劇場整備・開館準備業務の実施</p> <p>施設概要: 専有面積19,663.13㎡(B2階～6階)</p> <p>大劇場(1,750席程度)、中劇場(800席程度)</p> <p>小劇場(300席程度)、大・中・小練習室 他</p> <p>[整備期間 平成28年度～令和5年度夏頃]</p> <p>・再開発事業により整備を進めている新劇場の建設に係る施工監理</p> <p>・指定管理業務を開始し、劇場開館に向けての体制整備、プレ事業等の実施</p> <p>[指定管理期間 令和3年度～令和12年度]</p> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <p>・指定管理業務開始</p> <p>・開館機運醸成に係るプレ事業の充実</p>					
要求額	7,610,315 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(7,309,385 千円)		地方債	6,615,000 千円	一般財源	995,315 千円
担当課	文化振興課		連絡先		内線 3749	
担当者	芸術創造劇場開設担当課長 岡本 浩司				直通 086-803-1054	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	おかやまマラソン					
事業の趣旨・目的	「おかやまマラソン2021」を、市民・県民総参加のもとで「走る」「みる」「支える」大会として開催します。また、大会の開催を通じ、岡山市及び岡山県の魅力を発信し、観光誘客や産業振興につなげることにより、地域の活性化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 「おかやまマラソン2021」開催経費</p> <p>・ウイルス感染防止対策を講じ、岡山県ほか関係団体と共同して、日本陸連公認コース(フルマラソン)を使用した都市型大規模マラソン大会を開催</p> <p>・大会前日、当日には、主会場周辺で「おかやまマラソンEXPO」を開催し、岡山のご当地グルメや、特産品などの物販、各地域の情報を発信</p> <p>2. 「おかやまマラソン2022」開催準備経費</p> <p>次回大会の広報宣伝、運営計画や運営マニュアルの改訂、スポンサー募集やエントリーサイト構築等の開催準備</p>					
要求額	109,602 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(92,889 千円)		地方債	0 千円	一般財源	109,602 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先		直通 086-226-7907	
担当者	マラソン事務局担当課長 赤木 圭三					

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	トップチーム支援事業					
事業の趣旨・目的	岡山市を拠点として活動するトップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、岡山リベッツ、トライフーズ岡山)は、市民の誇りとなり、また、その活躍が市の活力となる力を持つことに鑑み、その存在がより幅広く市民に浸透していくようトップチームへの支援を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>各種支援事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山市民デー(岡山市サンクスマッチ)の開催 各チームのホームゲームのうち、年1ゲームにおいて、各種イベントを実施</li> <li>・小学校での給食交流企画 選手が市内の小学生と一緒に給食を食べて体を動かす事業を実施</li> <li>・スタンプラリー企画 観戦者が各チームのホームゲームを回遊するスタンプラリー企画を実施</li> <li>・岡山シーガルズのユニフォームに「岡山市」のロゴの掲載 ホームゲームで「岡山市」のロゴを入れたユニフォームを選手が着用</li> <li>・トップチームへの練習環境向上支援 市内法人が所有する施設を活用し、岡山シーガルズへの練習環境向上支援を実施</li> </ul>					
要求額	13,130 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	162 千円
(前年度当初予算額)	(12,400 千円)		地方債	0 千円	一般財源	12,968 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先		内線 4740	
担当者	課長 藤澤 明彦				直通 086-803-1614	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	東京2020オリンピック・パラリンピック等の推進					
事業の趣旨・目的	オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致により、スポーツの振興、地域の活性化等を、また、ブルガリア共和国・台湾を相手国・地域としたホストタウン事業により、スポーツ振興、共生社会の実現等を図る他、オリンピック聖火リレーなどの関連イベントを実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>関連事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前キャンプ誘致活動の推進 補助制度を活用し、東京2020オリ・パラ事前キャンプを受け入れ</li> <li>・ホストタウン事業の推進 ブルガリア共和国・台湾を相手国・地域とし、ホストタウン計画に基づく交流事業を展開</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベント オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバル等関連イベントを実施</li> </ul> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <p>延期になった東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業を、R2年度ベースで実施</p>					
要求額	29,102 千円	財源内訳	国県支出金	5,613 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(48,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	23,489 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先		内線 4740	
担当者	課長 藤澤 明彦				直通 086-803-1614	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	神崎山公園競技場改修事業					
事業の趣旨・目的	第3種公認陸上競技場として、(公財)日本陸上競技連盟の認定を再取得するために、必要なトラック改修などを行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>トラック等改修工事</p> <p>第3種公認陸上競技場として、(公財)日本陸上競技連盟の認定再取得に向けた改修          [整備期間 令和元年度～令和3年度] 利用再開 令和4年度(公認取得後)</p>					
要求額	333,306 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	106,000 千円
(前年度当初予算額)	(200,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	227,306 千円
担当課	スポーツ振興課		連絡先		内線 4740	
担当者	課長 藤澤 明彦				直通 086-803-1615	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	子育て環境の施設整備推進事業					
事業の趣旨・目的	幼稚園と保育所を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。					
事業の概要	<b>【事業内容】</b> 最適化に向けた施設整備・幼保一体化の推進 1. 令和3年度認定こども園整備対象園 ・鹿田認定こども園 ・妹尾認定こども園(仮称) ・庄内認定こども園(仮称) ・政田認定こども園(仮称) 2. 市立施設の民営化に伴う施設整備 浮田幼稚園舎解体工事					
要求額	1,107,815 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,594,100 千円)		地方債	917,800 千円	一般財源	190,015 千円
担当課	こども園推進課		連絡先		内線 4732	
担当者	課長 田中 哲也				直通 086-803-1430	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	保育士確保対策					
事業の趣旨・目的	待機児童の解消及び保育の質の向上のため、喫緊の課題である保育士の確保を推進します。					
事業の概要	<b>【事業内容】</b> 1. 民間保育士等処遇改善事業 民間保育士等を対象とする平均約3%の賃金改善を継続 2. 保育士宿舍借り上げ支援事業 新たに採用した保育士等を対象とした宿舍の借り上げを実施する事業者に対する補助 3. 奨学金返済支援事業 市内の民間保育施設等に採用された保育士の奨学金返済のための費用を補助 4. 保育支援者配置助成事業費補助金【拡充】 民間保育士の業務負担軽減のため、保育支援者を配置するための経費を補助 (月額上限額を10万円から14.5万円に拡充)					
要求額	479,381 千円	財源内訳	国県支出金	73,369 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(412,200 千円)		地方債	0 千円	一般財源	406,012 千円
担当課	保育・幼児教育課		連絡先		内線 4720	
担当者	課長 山崎 桂司				直通 086-803-1228	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	放課後児童健全育成事業					
事業の趣旨・目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない、小学校に就学している児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 市立の放課後児童クラブに位置付けたクラブの持続的かつ安定的な運営【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象クラブ数 43クラブ</li> </ul> <p>2. 地域主体で実施する児童クラブの質の改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開所時間、開所日数の延長、障害児の受け入れ推進</li> <li>・支援員の配置や賃金改善に要する費用の補助</li> </ul> <p>3. 児童クラブ施設の量の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望するすべての児童を受け入れるため、必要な施設の整備を推進</li> </ul>					
要求額	2,825,412 千円	財源内訳	国県支出金	1,603,786 千円	その他	367,274 千円
(前年度当初予算額)	(2,215,482 千円)		地方債	92,600 千円	一般財源	761,752 千円
担当課	地域子育て支援課		連絡先		内線 4762	
担当者	放課後児童対策担当課長 若狭 暢宏				直通 086-803-1589	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	多胎妊婦に対する妊婦健康診査助成事業					新規
事業の趣旨・目的	多胎(双子や三つ子など)の妊娠は早産等のリスクが高いことから健康診査の回数が増えることもあるため、安心して出産できる環境づくりを進める観点から、多胎妊婦に対し妊婦健康診査の追加助成を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>多胎妊婦に対して、通常14回分の妊婦健康診査の助成に加え、5回分の妊婦健康診査を追加して実施</p>					
要求額	1,250 千円	財源内訳	国県支出金	625 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	625 千円
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 渡邊 清治				直通 086-803-1251	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	特定不妊治療費助成事業					
事業の趣旨・目的	医療保険が適用されず高額な治療費がかかる特定不妊治療に対する補助を拡充することで、経済的な負担を軽減し、子どもを望む夫婦が子どもを持てる環境づくりを進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 事業内容 高額な医療費がかかる不妊治療に要する費用の助成について、所得制限の撤廃、助成額の拡充等を実施</p> <p>2. 拡充内容 (1)夫婦合算所得730万円未満の所得制限を撤廃 (2)治療2回目以降の給付額増(15万円→30万円) (3)助成回数拡充(通算6回→1子当たり6回)</p>					
要求額	228,750 千円	財源内訳	国県支出金	114,375 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(170,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	114,375 千円
担当課	保健管理課		連絡先		内線 5750	
担当者	課長 渡邊 清治				直通 086-803-1251	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	困難を抱える子どもとその家庭への支援						
事業の趣旨・目的	子どもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 岡山市奨学金給付事業 非課税世帯の高校生に対して、奨学金を給付</p> <p>2. 子どもの居場所づくり促進事業 (1)市内6福祉区に子どもの居場所づくり相談窓口の設置・運営補助 (2)子どもの居場所を新たに立ちあげる団体に対する補助 (3)困窮家庭へ支援情報を発信する「親子応援メール」の運営補助 (4)支援団体ネットワークの構築支援</p> <p>3. 就学援助費支給事業 経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に対して、学用品や給食費等の就学援助費を支給</p>						
要求額	976,035 千円	財源内訳	国県支出金	54,330 千円	その他	0 千円	
(前年度当初予算額)	(986,050 千円)		地方債	0 千円	一般財源	921,705 千円	
担当課	こども福祉課	内線	3780	担当課	教育委員会事務局就学課	内線	3880
担当者	課長 大谷 哲子	直通	086-803-1221	担当者	課長 畑 克己	直通	086-803-1587

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	児童虐待防止の推進					
事業の趣旨・目的	児童虐待防止の観点から、在宅で見守りをしているケースへの支援を強化するとともに、虐待の再発を防止し児童が家庭で生活できる環境の整備を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 要保護児童の在宅支援強化          児童家庭支援センターへ相談・指導業務を委託          (1)家庭訪問や電話等による地域に密着した支援          (2)休日や夜間も含めた継続的な支援          (3)専門的資格を持った人材によるきめ細かな支援</p> <p>2. 保護者支援プログラムの推進          医学的・心理学的知見に基づいた保護者支援プログラムの実施</p>					
要求額	10,731 千円	財源内訳	国県支出金	5,365 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(4,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,366 千円
担当課	こども総合相談所		連絡先		内線 5592	
担当者	所長 江田 始男				直通 086-803-2525	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	子どもの学習サポート事業(訪問・遠隔型)					新規
事業の趣旨・目的	「新しい生活様式」の取組みとして、生活困窮世帯の子どもの学習支援を訪問と遠隔により実施する他、生活支援、将来の進路のサポートを行うことで、子どもが自ら困難を解決できる力を身につけ、将来の自立の促進と貧困の連鎖を防止することを目的とします。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 対象者          生活保護受給世帯・児童扶養手当全額受給世帯等の生活困窮世帯の小学生から高校生とその保護者</p> <p>2. 事業内容          (1)学習支援          子ども1人に1台のタブレット端末を貸し出し、家庭訪問と遠隔支援を組み合わせた学習支援を実施</p> <p>(2)生活・養育支援          子どもへは生活習慣・社会体験支援を、保護者へは養育支援を行い、生活環境改善からサポートします。また、子どもの学習支援を入りに保護者の悩みに寄り添い、世帯全体の支援へつなげます。</p>					
要求額	19,598 千円	財源内訳	国県支出金	9,799 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	9,799 千円
担当課	生活保護・自立支援課	内線 5940	担当課	こども福祉課	内線 3780	
担当者	課長 松岡 高志	直通 086-803-1349	担当者	課長 大谷 哲子	直通 086-803-1221	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	女性が輝くまちづくり事業					
事業の趣旨・目的	女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別等にかかわらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面でいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 女性活躍推進「見える化」事業 企業向け女性活躍シンポジウムの開催及び認証企業制度の普及啓発等</li> <li>2. 女性活躍に向けたトータルサポート事業 女性が活躍し、男女ともに働きやすくするための集客型及び講師派遣型セミナー実施</li> <li>3. 女性のライフデザイン事業 非正規雇用の女性を対象とした正規雇用に向けてのライフプランセミナー等の実施</li> <li>4. 女性の再就職支援事業 ライフステージの変化により離職した女性のための再就職支援講座の開催</li> <li>5. 男性の家事・育児参加促進事業 男性の家事・育児参加を促すPR動画及びポスターの作成</li> <li>6. 大学生のためのキャリア形成応援事業 大学生を対象に、管理職をめざすことも含め仕事と生活を両立しながら能力を發揮しようとする意識形成を支援するための出前講座の実施</li> <li>7. 女性活躍及びワーク・ライフ・バランスに関する調査 働き方改革の現状と課題を把握するための調査の実施</li> </ol>					
要求額	16,891 千円	財源内訳	国県支出金	5,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(13,040 千円)		地方債	0 千円	一般財源	11,891 千円
担当課	女性が輝くまちづくり推進課		連絡先		内線 3735	
担当者	課長 安東 京子				直通 086-803-1115	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト					
事業の趣旨・目的	大学生の人口比率が高い岡山市の強みをいかして、大学生等が、新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスにチャレンジする取組を支援します。また、「学生イノベーションチャレンジ推進コンソーシアム」を通じて活動を支援しながら、学生への魅力を高め、学生に選ばれるまちを目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学生イノベーションチャレンジ推進事業 スモールビジネス・ソーシャルビジネスへのチャレンジに係る費用に対する補助 ・学生ジョイントグループ(複数大学等の学生からなるグループ) ・学生ソログループ部門(単一大学等の学生からなるグループ)</li> <li>2. 専門コーディネーターによる各活動における相談支援</li> </ol>					
要求額	10,000 千円	財源内訳	国県支出金	5,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(9,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	5,000 千円
担当課	政策企画課		連絡先		内線 3587	
担当者	地方創生・政策調整担当課長 戸田 康宏				直通 086-803-1043	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学力向上・魅力ある授業づくり推進事業					
事業の趣旨・目的	学力調査等の結果を効果的に活用するなど、子どもたちの主体的で深い学びの実現に向け、よりよい授業づくりを進めることで、確かな学力の育成を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 学力向上推進プロジェクト</p> <p>(1)岡山市学力アセス 学力アセスの結果分析をもとに、教員の授業改善や児童生徒の学習改善を図ります。</p> <p>(2)学力・学習状況調査の活用 結果分析をもとに、よりよい授業づくりを推進します。</p> <p>(3)学習支援ソフトの活用 学習支援ソフトを活用し、授業で使用する教材作成の負担軽減を図るとともに児童生徒一人一人の学習を支援します。</p> <p>2. 英語教育推進事業</p> <p>(1)外国青年招致事業 小・中学校に外国語指導助手を配置し、ティームティーチングによる外国語指導の実施</p> <p>(2)英語担当教員英語力向上事業 講師を対象校に派遣し、授業参観に基づいた英会話トレーニングの実施</p>					
要求額	230,230 千円	財源内訳	国県支出金	18,291 千円	その他	505 千円
(前年度当初予算額)	(229,550 千円)		地方債	0 千円	一般財源	211,434 千円
担当課	教育委員会事務局指導課		連絡先		内線 3844	
担当者	課長 谷岡 哲郎				直通 086-803-1591	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業					
事業の趣旨・目的	子どもたちが安心して学校生活を送れるように、支援を必要とする子どもやその保護者に対して、相談や援助を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 生徒指導関係事業 質問紙を使って、子どもの適応感を把握し、学級づくりに活用するなど、すべての子どもたちの健全な成長を促し、現在および将来における自己実現を図っていくための自己指導能力の育成に向けた施策を計画・実施します。</p> <p>2. 特別支援教育支援員配置事業 障害のある児童生徒のために、学習・移動支援などで学校生活をサポートします。</p> <p>3. 不登校児童生徒支援員配置事業 不登校の未然防止を図るため、通学支援や別室登校の児童生徒の支援を行います。</p> <p>4. スクールカウンセラー配置事業 いじめ、暴力行為、不登校などの課題に対して児童生徒や保護者が相談しやすい体制を充実します。</p>					
要求額	479,466 千円	財源内訳	国県支出金	44,623 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(463,629 千円)		地方債	0 千円	一般財源	434,843 千円
担当課	教育委員会事務局指導課		連絡先		内線 3845	
担当者	教育支援担当課長 渡邊 裕一				直通 086-803-1592	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	学校給食費の公会計化					新規
事業の趣旨・目的	教職員が本来の専門性を活かし、子ども一人ひとりと向き合う時間等を確保するため、学校単位で行っている給食会計を公会計化します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 公会計化に係る制度設計</p> <p>2. 業務システムの開発</p> <p>3. スケジュール          令和3年度…制度設計、業務システムの開発          令和4年度…条例整備、保護者説明          令和5年度…公会計化へ移行</p>					
要求額	25,600 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	25,600 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先	内線 3850		
担当者	課長 力竹 孝典			直通 086-803-1595		

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	GIGAスクール構想によるICT活用支援事業					新規
事業の趣旨・目的	GIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台端末を配備した学校に対して、ICTの円滑な活用が行われるよう人的支援や運用支援を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 学校へ訪問・支援を行うICTに知見を有する人材の配置          新たにICT支援員を配置したり、ICTヘルプデスクを増員したりすることで、ICTを活用した授業づくりや、機器・ネットワーク等のトラブルに対する支援を行います。</p> <p>2. 児童生徒1人1台の端末活用やインターネットの利用に係る経費          教室の増加に伴う追加の環境整備や端末の修繕、インターネット利用に係る費用を負担し、また、臨時休業時において、モバイルルータを貸し出します。</p> <p>3. 授業目的公衆送信補償金の一括納入          さまざまな著作物を利用して作成した資料のデータ送信を可能にするために、授業を受ける児童生徒に係る補償金の一括支払を行います。</p>					
要求額	150,399 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	150,399 千円
担当課	教育委員会事務局指導課	内線 3844	担当課	教育委員会事務局教育研究研修センター		
担当者	課長 谷岡 哲郎	直通 086-803-1591	担当者	所長 怒田 真由美	直通 086-944-7255	
担当課	教育委員会事務局就学課	内線 3886				
担当者	課長 畑 克己	直通 086-803-1583				

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新岡山学校給食センター(仮称)整備事業					新規
事業の趣旨・目的	老朽化した岡山学校給食センターの移転建替えを行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 整備事業用地の購入 整備場所:岡山市中区海吉地内 敷地面積:約8,600㎡</li> <li>2. 土地造成に係る実施設計</li> <li>3. 事業方針の策定</li> <li>4. 供用開始時期 令和7年度</li> </ol>					
要求額	294,400 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	263,300 千円	一般財源	31,100 千円
担当課	教育委員会事務局保健体育課		連絡先		内線 3850	
担当者	課長 力竹 孝典				直通 086-803-1595	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	山南義務教育学校(仮称)整備事業					
事業の趣旨・目的	山南中学校区の4小学校及び中学校を統合し、新たに義務教育学校を設立します。学校の規模の適正化を行うとともに、特色ある教育を実施することで教育環境の向上を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 概要 現山南中学校に、新たな校舎の増築及び既存校舎の大規模改修を実施します。</li> <li>2. 事業規模 増築棟の概要:鉄骨造4階建、延床面積 約5,400㎡</li> <li>3. 整備スケジュール 令和元年度 実施設計(～令和2年度) 令和2年度 校舎増築工事(～令和3年度) 令和4年度 開校</li> </ol>					
要求額	1,297,509 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(926,660 千円)		地方債	1,155,400 千円	一般財源	142,109 千円
担当課	教育委員会事務局学校施設課		連絡先		内線 3807	
担当者	課長 戸部 三喜				直通 086-803-1576	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	公民館整備事業					
事業の趣旨・目的	「岡山市有建築物の耐震化計画指針」に基づき、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていない公民館の整備を実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】                  上道公民館建設事業                  上道公民館を上道地域センターとの複合化により移転整備                  [整備期間] 令和元年度～令和3年度 令和3年度開館予定                  [整備規模] 鉄骨造2階建、延床面積(公民館分) 約970㎡</p>					
要求額	407,272 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(184,000 千円)		地方債	334,900 千円	一般財源	72,372 千円
担当課	教育委員会事務局生涯学習課		連絡先		内線 3867	
担当者	課長 淵田 裕之				直通 086-803-1608	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業					
事業の趣旨・目的	持続可能な社会づくりを目指し、市域全体におけるSDGsの理解促進のため、関連組織等と連携して、SDGsの学びの場や機会を設けます。また、ESDの啓発活動や情報発信、活動団体の支援などにより、活動の拡大と質の向上に取り組み、SDGsの達成に貢献します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>SDGs未来都市推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>「未来わくわくSDGsフェスタ」(SDGs普及啓発イベント)の実施</li> <li>SDGs守ろう！海・川プロジェクト事業の実施</li> <li>おかやまSDGsアワードへの協力</li> </ul> </li> <li>岡山ESDプロジェクト推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>おかやまESDなびによる情報発信(HPや番組の制作・放送)</li> <li>岡山ESDプロジェクト参加団体の活動に対する補助</li> <li>ESDコーディネーター養成研修の実施</li> <li>ESDフォーラム、ESD岡山アワードの実施</li> <li>持続可能な社会づくりの担い手を育成するための学生向けインターンシップの実施</li> </ul> </li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岡山連携中枢都市圏事業を拡充し、各市町と連携して海や河川のプラスチック等のごみ削減に取り組みます。</li> </ul>					
要求額	33,501 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(35,080 千円)		地方債	0 千円	一般財源	33,501 千円
担当課	SDGs・ESD推進課		連絡先		内線 3761	
担当者	課長 小川 卓志				直通 086-803-1351	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	区まちづくり独自企画事業					
事業の趣旨・目的	身近なまちづくりや地域課題の解決に取り組むために、それぞれの区の地域資源や特色を活かして、各区のまちづくりを推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>北区役所 <ul style="list-style-type: none"> <li>体験しながら巡る、北区の里山魅力発見ツアー(仮称)実施</li> </ul> </li> <li>中区役所 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業</li> </ul> </li> <li>東区役所 <ul style="list-style-type: none"> <li>東区おみやげ開発プロジェクト</li> </ul> </li> <li>南区役所 <ul style="list-style-type: none"> <li>南区地域防災力強化事業</li> <li>南区魅力アップ事業</li> </ul> </li> </ol>					
要求額	10,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(10,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	10,000 千円
担当課	北区役所総務・地域振興課	内線 4190	担当課	中区役所総務・地域振興課	内線 71-212	
担当者	課長 生崎 章	直通 086-803-1655	担当者	課長 谷杉 典子	直通 086-901-1601	
担当課	東区役所総務・地域振興課	内線 72-211	担当課	南区役所総務・地域振興課	内線 73-310	
担当者	課長 浅沼 弓子	直通 086-944-5006	担当者	課長 石原 加恵	直通 086-902-3500	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	健康づくりと生涯活躍推進事業						
事業の趣旨・目的	「AIを活用した市民の将来疾病リスクの見える化」、「SIBを活用した民間等のヘルスケアサービスの提供と市民の利用促進、生涯活躍のための就労支援」を一体的に行うことで、「健康の好循環」を促進します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>AIを活用した健康見える化事業・糖尿病肥満対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>AIで国保の健診データ等を解析し、将来の疾病予測と一人ひとりに適した具体的な生活習慣改善メニューの提示による保健指導を実施</li> <li>肥満を伴う糖尿病患者に対し、生活改善指導プログラムを作成</li> <li>医療機関での生活改善指導プログラムの導入・検証</li> </ul> </li> <li>SIBを活用した健康ポイント事業(おかやまケンコー大作戦) <ul style="list-style-type: none"> <li>市民の健康づくりの習慣化を促進するため「運動」「栄養・食生活」「社会参加」に関するサービスを提供し、取り組みで獲得するポイントに応じて特典と交換</li> <li>参加者の継続的な取り組みを促すイベントの開催やプログラムを提供</li> </ul> </li> <li>SIBを活用した生涯活躍就労支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>民間就労支援機関、社会福祉協議会、NPO等を通じた高齢者等の就労等支援</li> <li>就労支援対象を拡大し、難病患者等への支援を開始</li> </ul> </li> </ol>						
要求額	166,462 千円	財源内訳	国県支出金	68,230 千円	その他	30,000 千円	
(前年度当初予算額)	(166,588 千円)		地方債	0 千円	一般財源	68,232 千円	
担当課	国保年金課	内線	5970	担当課	保健管理課	内線	5750
担当者	課長 角 宏一	直通	086-803-1136	担当者	課長 渡邊 清治	直通	086-803-1251
担当課	地域包括ケア推進課	内線	5980				
担当者	課長 立古 俊典	直通	086-803-1256				

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	フレイル対策事業					
事業の趣旨・目的	高齢者が要介護状態に陥ることを予防することを目的に、薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックを実施し、介護予防の取組みにつなげます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックの機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>フレイルチェック実施機関を拡大するために研修を実施</li> <li>フレイルチェック実施機関に必要な物品の配布・貸出</li> </ul> </li> <li>専門職がチェックの結果をもとに、個々の状態に応じたアドバイス・指導や介護予防の取組み先(地域資源)の提供</li> <li>フレイルチェックを補助するサポーターの養成</li> <li>フレイル予防に関するメディア宣伝等による効果的なフレイルの周知・啓発</li> </ol>					
要求額	8,239 千円	財源内訳	国県支出金	3,090 千円	その他	4,119 千円
(前年度当初予算額)	(10,500 千円)		地方債	0 千円	一般財源	1,030 千円
担当課	地域包括ケア推進課	連絡先		内線	5984	
担当者	課長 立古 俊典			直通	086-803-1256	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅介護総合特区推進事業					
事業の趣旨・目的	在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デイサービス改善インセンティブ事業 利用者の状態の維持改善を図るデイサービス事業所を表彰</li> <li>2. 介護機器貸与モデル事業 在宅で生活する人の自立につながる介護機器を1割負担で貸与</li> <li>3. 訪問介護インセンティブ事業 利用者の状態の維持改善を図る訪問介護事業所を表彰</li> <li>4. 介護ロボット普及推進事業 介護事業所に介護ロボットをレンタルし、職員の負担軽減等の検証を実施</li> <li>5. 高齢者活躍推進事業 介護事業所で就労活動等の提供が可能になるよう国との協議等を実施</li> <li>6. 総合特区推進に係る経費 国との協議に係る費用や事務費</li> </ol>					
要求額	74,900 千円	財源内訳	国県支出金	46,805 千円	その他	13,297 千円
(前年度当初予算額)	(83,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	14,798 千円
担当課	医療政策推進課	内線	5820	担当課	事業者指導課	内線
担当者	課長 小藤 規裕	直通	086-803-1638	担当者	課長 神原 徹	直通
						3087
						086-212-1012

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	在宅医療介護連携推進事業					
事業の趣旨・目的	市民が住みなれた地域で最期まで安心して暮らすことができるように、在宅医療・介護の推進に向けた取り組みをさらに発展させるとともに、最適な地域医療システムを構築し、予防、診療から介護まで切れ目のないサービスを受けられる仕組みづくりに取り組みます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 在宅医療・介護サービス提供体制構築モデル事業【拡充】 モデル地区を拡大して、在宅医療・介護サービス提供体制構築モデル事業を実施</li> <li>2. 医療的ケア児に関する医療連携事業【拡充】 令和元年度に構築した医療的ケア児における在宅医療提供体制の周知と、小児在宅医療に関する理解向上を図るための研修会の開催、かかりつけ医登録意向調査等</li> <li>3. 在宅基盤整備(人材育成) 訪問診療、訪問看護、在宅介護対応薬局等の人材が増加するように研修等を実施</li> <li>4. 在宅への流れの構築(多職種連携と情報共有促進) 病院の入退院における多職種連携ルールの周知と活用促進</li> <li>5. 市民への普及啓発 市民の在宅医療・介護に対する理解向上のため、出前講座等を実施</li> </ol>					
要求額	36,640 千円	財源内訳	国県支出金	12,149 千円	その他	4,839 千円
(前年度当初予算額)	(37,414 千円)		地方債	0 千円	一般財源	19,652 千円
担当課	医療政策推進課	連絡先		内線	5820	
担当者	課長 小藤 規裕			直通	086-803-1636	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	生活支援サービス体制整備事業					
事業の趣旨・目的	高齢者の在宅生活を支えるために多様な主体による生活支援等サービスが提供可能な体制づくりを支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 生活支援コーディネーターを配置し、地域住民や各種団体等が参画し、支え合いの地域づくりについて話し合う協議体の設置等を支援することで、高齢者の在宅生活に対応した地域ごとの支え合い体制と、高齢者の社会参加を一体的に実現できる体制の構築を支援</p> <p>2. 第2層生活支援コーディネーターの日常生活圏域への配置を充実させ、地域の実情を踏まえた地域住民の主体的な支え合い活動を支援【拡充】</p>					
要求額	103,479 千円	財源内訳	国県支出金	80,759 千円	その他	2,800 千円
(前年度当初予算額)	(96,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	19,920 千円
担当課	地域包括ケア推進課		連絡先		内線 5991	
担当者	課長 立古 俊典				直通 086-803-1286	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	老人福祉施設整備事業					
事業の趣旨・目的	既存の特別養護老人ホームにおける多床室のプライバシー保護改修や看取り環境の整備等を行う社会福祉法人に対し、岡山県地域医療介護総合確保基金を活用した改修費補助を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 既存の特別養護老人ホームにおける多床室のプライバシー保護のための改修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム及び併設ショートステイ用居室の多床室について、プライバシー保護のための改修を行うもの</li> <li>補助単価:1床あたり734千円</li> <li>実施予定施設:特別養護老人ホーム及び併設ショートステイ1施設(65床)</li> </ul> <p>2. 介護施設等における看取り環境整備推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看取り対応が可能な環境を整備するため、施設の改修、備品の整備事業を行うもの</li> <li>補助単価:1施設あたり3,500千円</li> <li>実施予定施設:特別養護老人ホーム1施設</li> </ul> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新メニューの拡充</li> <li>看取り環境整備推進事業を追加(R3~)</li> </ul>					
要求額	51,210 千円	財源内訳	国県支出金	51,210 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	高齢者福祉課		連絡先		内線 5966	
担当者	課長 横畑 一				直通 086-803-1231	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	成年後見制度利用支援事業						
事業の趣旨・目的	成年後見制度の利用を促進するため、所得の低い方が成年後見制度を利用する際の費用を助成します。						
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 対象者 成年後見制度が必要な所得の低い方</p> <p>2. 対象経費 (1)成年後見制度を利用する際、申立てに要する経費(登記手数料、鑑定費用など) (2)後見人等の報酬の一部または全部</p> <p>3. 拡充内容 従来は低所得であっても市長申立※に限定して費用を助成。令和3年度以降は市長申立の要件を撤廃し、対象者の枠を拡げて助成を実施</p> <p>※市長申立・・・2親等以内の親族がいない場合で、審判請求をする3親等又は4親等の親族の存在が明らかでないとき、市長が本人に代わって申立てを行うことができる制度</p>						
要求額	164,119 千円	財源内訳	国県支出金	101,258 千円	その他	29,139 千円	
(前年度当初予算額)	(79,300 千円)		地方債	0 千円	一般財源	33,722 千円	
担当課	福祉援護課	内線	5450	担当課	地域包括ケア推進課	内線	5980
担当者	課長 河田 俊介	直通	086-803-1216	担当者	課長 立古 俊典	直通	086-803-1256
担当課	高齢者福祉課	内線	5966				
担当者	課長 横畑 一	直通	086-803-1231				

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地域共生社会の推進					
事業の趣旨・目的	個人や世帯が介護、障害、子育て、生活困窮など複雑化・複合化した課題を抱えた場合でも、「たらい回し」されることなく、市の関係課・相談機関が連動し適切な支援を受けることができるよう、総合的な相談支援体制づくりを推進し、地域共生社会の実現を目指します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>総合相談支援体制づくりの推進</p> <p>(1)相談支援包括化推進員を配置し、個人や世帯が抱える複雑・複合課題への対応を強化</p> <p>(2)医療と暮らし(福祉)、就労など一人ひとりや世帯が抱える課題に対応した、総合的、かつ、きめ細やかな支援を実施</p>					
要求額	21,528 千円	財源内訳	国県支出金	15,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(21,280 千円)		地方債	0 千円	一般財源	6,528 千円
担当課	保健福祉企画総務課			連絡先	内線	5806
担当者	課長 森 公造				直通	086-803-1204

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	障害者就労支援事業					
事業の趣旨・目的	障害者の自立と社会参加の重要な柱となる就労に向けて、障害者とその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるよう、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働く障害者就労施設における工賃向上を支援します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障害者一般就労支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者を雇用する企業、職場実習の受け入れ企業の開拓</li> <li>・福祉施設から一般就労への移行支援</li> <li>・障害者就職面接会開催(2回)</li> <li>・就労支援セミナー等の開催(年2~3回)、企業交流会等の開催(年2~3回)</li> </ul> </li> <li>2. 障害者一般就労定着支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く障害者のための交流拠点事業</li> <li>・障害者職場定着支援活動費補助金</li> </ul> </li> <li>3. 障害者工賃向上支援事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者就労支援施設商品ブラッシュアップ事業</li> <li>・工賃向上支援アドバイザー派遣事業</li> <li>・障害者就労支援施設工賃レベルアップ事業</li> <li>・販路拡大、売上向上に向けた商談会事業</li> </ul> </li> </ol>					
要求額	23,158 千円	財源内訳	国県支出金	4,425 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(22,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	18,733 千円
担当課	障害福祉課		連絡先		内線 5737	
担当者	課長 土井 利典				直通 086-803-1234	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	防災・減災対策事業					
事業の趣旨・目的	自主防災組織を中心とした地域防災活動への支援のほか、災害の激甚化及び感染症対策を踏まえた備蓄物資保管場所を確保し、地域の防災力強化を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 自主防災組織等育成事業</p> <p>(1)自主防災組織の訓練や学習会、個別計画策定など活動に要する経費への助成</p> <p>(2)要配慮者避難支援個別計画策定を進めるための講演会の開催</p> <p>(3)要配慮者避難支援個別計画策定マニュアル、女性向け防災ハンドブック等の作成、配布</p> <p>(4)防災士養成講座、防災出前講座の実施</p> <p>2. 集中備蓄倉庫等整備事業</p> <p>(1)西部総合公園集中備蓄倉庫の整備(令和3年度)</p> <p>(2)南区集中備蓄倉庫の整備(令和3年度:設計、令和4年度以降:建設)</p> <p>(3)分散備蓄倉庫の整備(4か所)</p>					
要求額	85,584 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(164,293 千円)		地方債	0 千円	一般財源	85,584 千円
担当課	危機管理室		連絡先		内線 5854	
担当者	地域防災担当課長 田村 隆洋				直通 086-803-1082	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	緊急情報伝達手段の整備事業					
事業の趣旨・目的	大規模自然災害が発生したときに、市民が速やかに避難行動が取れるように、情報伝達手段の充実を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>緊急情報伝達手段の充実を図るため、令和元年度から3年度にかけて計画的に通信機器の整備、更新を行い、機能強化を図るもの</p> <p>1. 令和元年度～令和2年度の整備内容</p> <p>(1)統合卓・発令判断支援システムの整備(令和元年度～令和2年度)</p> <p>(2)瀬戸エリア音声IP告知システムの整備(令和元年度～令和2年度)</p> <p>(3)旧岡山市・御津・灘崎エリアの同報系デジタル防災行政無線の更新(令和2年度)</p> <p>(4)緊急告知ラジオ放送設備の更新(令和2年度)</p> <p>2. 令和3年度の整備内容</p> <p>(1)建部エリア既設音声告知端末の代替として、緊急告知ラジオ約1,850台を配備</p> <p>(2)建部支所内の緊急告知ラジオ放送設備の整備</p> <p>(3)既設デジタル防災行政無線を更新し、統合卓と接続</p>					
要求額	101,390 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(287,747 千円)		地方債	88,323 千円	一般財源	13,067 千円
担当課	危機管理室		連絡先		内線 5866	
担当者	防災企画担当課長 西岡 栄治				直通 086-803-1082	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下水道・河川による浸水対策事業					
事業の趣旨・目的	平成30年7月豪雨による広範囲の浸水被害を受け、平成31年4月に見直した岡山市浸水対策基本計画及び行動計画に基づき、下水道や河川の整備を進めるとともに、既存ストックを活用した対策や、市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>計画的な下水道施設・河川施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>今保・白石ポンプ場の建設工事 [令和5年度供用予定]</li> <li>浦安11号幹線(1工区)雨水管築造工事 [令和7年度供用予定]</li> <li>山崎地区の河川排水機場の詳細設計等</li> <li>藤田錦地区の河川排水機場の建設工事 [令和4年度供用予定]</li> </ul> </li> <li>既存ストックの活用、機能保全強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>原尾島及び中川河川排水機場の設備更新工事</li> </ul> </li> <li>市民・事業者の自助・共助の促進、意識啓発による地域防災の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置などの助成</li> <li>市民への土のう配布 [年5回配布]</li> </ul> </li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年7月豪雨などで、甚大な内水被害が発生した地区を重点化</li> <li>長寿命化計画に基づき、河川排水機場の設備更新に着手</li> </ul>					
要求額	3,895,507 千円	財源内訳	国県支出金	1,334,000 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(1,679,878 千円)		地方債	2,342,400 千円	一般財源	219,107 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先		内線 4970	
担当者	課長 荒木 雄一				直通 086-803-1502	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	河川等緊急浚渫事業					
事業の趣旨・目的	河川氾濫時の影響度の高い河川及び市街化区域内の河川において、「緊急浚渫推進事業債」を活用して河川内の土砂の浚渫または掘削を行います。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>浚渫・土砂撤去の実施 <ol style="list-style-type: none"> <li>河川内の堆積土や樹木は、洪水時に流れを阻害することで、河川の水位を上昇させ、浸水などの災害を助長する恐れがあるため、浚渫及び土砂撤去等を行います。</li> <li>市内約460河川のうち、河川氾濫時の影響度の高い河川及び市街化区域内の河川等において、河川維持管理計画を策定し、緊急浚渫事業債を活用して事業実施します。</li> </ol> </li> <li>令和3年度の対象河川:16河川</li> </ol>					
要求額	37,900 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(66,900 千円)		地方債	37,900 千円	一般財源	0 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先		内線 4980	
担当者	河川防災担当課長 瀬島 和憲				直通 086-803-1434	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	新庁舎整備事業					
事業の趣旨・目的	本庁舎は建設から約50年が経過し、耐震基準も満たしておらず、老朽化が進んでいます。災害対応の中心となる防災拠点として整備するだけでなく、より行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>令和2年度の基本設計に引き続き、令和3年度は実施設計を行います。</p> <p>[整備期間 令和2年度～令和8年度]</p> <p>今後のスケジュール</p> <p>令和3年度 実施設計</p> <p>令和4年度 鹿田町駐車場解体工事</p> <p>令和4～8年度 新庁舎建設工事</p> <p>令和8年度 新庁舎供用開始</p>					
要求額	761,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	288,500 千円
(前年度当初予算額)	(380,000 千円)		地方債	472,500 千円	一般財源	0 千円
担当課	新庁舎整備課		連絡先		内線 3350	
担当者	課長 柳 徳見				直通 086-803-1151	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	用水路等転落防止対策事業					
事業の趣旨・目的	市民が用水路等へ転落することによる死傷事故が度々発生しており、用水路転落に対する安全対策の実施が急務となっています。地元や警察とも連携し、用水路等の危険箇所に対する安全対策を集中的に実施します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 用水路危険箇所の安全対策工事の実施</p> <p>平成28年度に実施した危険箇所一斉点検結果をもとに抽出した危険箇所2,507箇所について、令和元年度までで1,704箇所が対策済。</p> <p>令和3年度以降、約600箇所の対策を実施し、令和4年度に完了予定。</p>					
要求額	200,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(200,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	200,000 千円
担当課	道路港湾管理課	内線	3664	担当課	農村整備課	内線
担当者	課長 大林 弘明	直通	086-803-1416	担当者	課長 松木 勝彦	直通
						4570
						086-803-1348

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	水道施設・管路耐震化等更新事業					
事業の趣旨・目的	市民のライフライン確保という重要な役割を果たすため、水道施設や管路の更新及び災害対策を推進し、安定供給の継続を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>老朽化した管路の更新 <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽管更新延長: 21.4km</li> <li>半田山線(北区学南町～大供本町)の整備[整備期間 平成29年度～令和4年度]</li> </ul> </li> <li>災害時に拠点となる施設へ至る管路の耐震化 <ul style="list-style-type: none"> <li>病院、区役所等へ至る路線の管路を更新・耐震化</li> </ul> </li> <li>水道施設の防災対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>三野浄水場第5水源沈砂池浸水対策工事</li> <li>工業用水ポンプ場ポンプ室浸水対策工事</li> </ul> </li> <li>浄水場・ポンプ場などの電気・機械設備の更新 <ul style="list-style-type: none"> <li>三野浄水場脱水施設更新工事[整備期間 令和2年度～令和5年度]</li> <li>旭東浄水場受配電設備ほか工事[整備期間 令和3年度～令和5年度]</li> </ul> </li> <li>岡山地区工業用水道施設及び管路の更新</li> <li>水道記念館(登録有形文化財)耐震補強工事[整備期間 令和2年度～令和3年度]</li> </ol>					
要求額	8,920,072 千円	財源内訳	国県支出金	29,250 千円	その他	1,282,817 千円
(前年度当初予算額)	(7,620,000 千円)		地方債	1,500,000 千円	一般財源	6,108,005 千円
担当課	水道局経営管理課		連絡先	直通 086-234-5914		
担当者	課長 上高 直樹					

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業					
事業の趣旨・目的	市民生活に重大な影響を及ぼす下水道施設の機能停止などを未然に防止するため、下水道施設の改築更新、耐震化を行います。また、将来の改築事業費の削減等を図るため、施設の統廃合など下水道施設の再構築(リノベーション)を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ巨大地震等の発生に備えた下水道施設の耐震化及び老朽化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>岡南ポンプ場、旭西排水センター、金岡ポンプ場の設備更新及び耐震化工事</li> <li>笹ヶ瀬ポンプ場、天瀬ポンプ場の設備更新</li> <li>緊急輸送道路等下のマンホールの浮上防止対策工事</li> </ul> </li> <li>大規模災害時における避難所の機能向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>伊島、富山、芳泉、南輝小学校に災害時用マンホールトイレを設置</li> </ul> </li> <li>農業集落排水処理施設の老朽化対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>農業集落排水施設を公共下水道など近隣の処理区へ統廃合</li> </ul> </li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ巨大地震の発生や洪水の激甚化に備えて、ポンプ場等の耐震化、長寿命化等を推進</li> </ul>					
要求額	3,555,892 千円	財源内訳	国県支出金	1,241,992 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(2,612,268 千円)		地方債	2,191,400 千円	一般財源	122,500 千円
担当課	下水道河川計画課		連絡先	内線 4970		
担当者	課長 荒木 雄一		直通 086-803-1502			

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	消防署所適正配置事業					
事業の趣旨・目的	増加する救急需要と多様化する各種災害に的確に対応するため、消防力のバランスに配慮した適正な場所に消防署所を配置、維持管理し、いついかなる時も、求める人すべてに等しく、より安心で質の高い消防サービスを提供します。					
事業の概要	<p>【事業内容】 消防局総合計画(消防署所適正配置)に基づき、南消防署を南区浦安南町地内に建替整備します。</p> <p>スケジュール 令和元年度:用地購入、地質調査、実施設計 令和2年度:実施設計、建築 令和3年度:建築 令和4年度:運用開始</p>					
要求額	702,516 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(441,093 千円)		地方債	675,300 千円	一般財源	27,216 千円
担当課	消防企画総務課		連絡先		内線 3770	
担当者	課長 文谷 裕民				直通 086-234-9970	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	防犯灯設置支援事業					
事業の趣旨・目的	犯罪や交通事故を未然に防止し、安全で安心なまちづくりを推進するため、防犯灯を設置及び取替する町内会に対して、その費用の一部を補助します。					
事業の概要	<p>【事業内容】 補助内容 ・器具交換補助(器具交換に要する経費に対する補助) 一律1万円 ・設置補助(電柱添架に対する補助) 一律1万円 ・設置補助(新たに専用柱を設置する経費に対する補助) 補助率2/3 上限6万円</p> <p>【R3年度予算のポイント】 ・器具交換への補助を追加</p>					
要求額	30,000 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(15,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	30,000 千円
担当課	生活安全課		連絡先		内線 3230	
担当者	課長 梶家 薫				直通 086-803-1106	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	地球温暖化対策事業					
事業の趣旨・目的	地球温暖化対策として、温室効果ガスの排出削減を進め、気候変動を抑制する「緩和策」に加え、一定の気候変動の影響は避けられないものとして、今後その影響の回避や軽減を行う「適応策」が必要となります。特に適応策について、新たな対策として啓発、周知に努めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. スマートエネルギー導入促進事業 低炭素社会の実現に向け、市内の住宅・事業所への、創エネ・省エネ・畜エネ機器の導入に対する補助を実施</p> <p>2. 環境保全行動推進事業 (1)地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」のもとで、市民・事業所と連携し、ライトダウンキャンペーンやグリーンカンパニー活動など環境に優しいライフスタイルへの転換の取組を実施 (2)「適応策」について、認知度の向上や、適応策に取り組む人材の育成を図り、地域からの適応策を推進</p>					
要求額	284,023 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	19,917 千円
(前年度当初予算額)	(289,207 千円)		地方債	0 千円	一般財源	264,106 千円
担当課	環境保全課		連絡先		内線 3990	
担当者	課長 森安 章浩				直通 086-803-1282	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	道路照明灯LED化事業					
事業の趣旨・目的	大半が更新時期を迎えている道路照明灯について、民間事業者の資金、技術力を活用し、従来型の照明灯を早期にLED化することにより、ランニングコスト、電気料金、温室効果ガス排出量の削減を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 岡山市が管理する道路照明灯のうち、LED化が図られていない道路照明灯の早期のLED化を実施 市内道路照明灯約6,800灯についてLED化</p> <p>2. 令和3年度は、ESCO事業※の契約者(以下、「ESCO契約者」)が現地調査、設計、工事を実施</p> <p>※ESCO事業・・・道路照明灯をLED化することで得られる光熱水費等の削減分をもって、LED灯への交換や維持管理に係る経費を賄う事業形態</p> <p>※ESCO契約者の資金によるLED化実施のため、令和3年度の市の費用負担なし 令和4年度以降のESCO契約者によるLED灯の維持管理に対して、市が費用負担(債務負担行為設定による契約)</p>					
要求額	0 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(16,000 千円)		地方債	0 千円	一般財源	0 千円
担当課	道路港湾管理課		連絡先		内線 3664	
担当者	課長 大林 弘明				直通 086-803-1416	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業					新規
事業の趣旨・目的	安全・安心で安定的なごみ処理の実現のため、老朽化した岡南環境センターを更新し、ダイオキシン類削減対策やサーマルリサイクルの促進等を図るため、2市1町の可燃ごみを処理する施設を岡南環境センター敷地に整備します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となって広域的なごみ焼却処理施設の建設</p> <p>(1)整備・運営事業者の選定に係る業務等を実施</p> <p>(2)3つの政策効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の集約化により経済性(施設維持管理費等)が向上</li> <li>・施設の強靱化及び災害時のごみ処理能力の確保</li> <li>・ダイオキシン類、温室効果ガス排出量の抑制</li> </ul> <p>スケジュール</p> <p>令和2年度～令和3年度・・・事業者選定</p> <p>令和4年度～令和8年度・・・解体・建設工事(令和8年度末稼働)</p> <p>令和9年度～令和28年度・・・運営</p> <p>2. 岡南環境センター解体中の岡山市可燃ごみ市外処理</p> <p>(1)令和3年度 中継施設建設、運営事業者の選定</p> <p>(2)令和4年度～令和8年度の廃棄物処理(運営・運搬・処理)を実施</p>					
要求額	129,104 千円	財源内訳	国県支出金	110 千円	その他	70 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	96,500 千円	一般財源	32,424 千円
担当課	環境施設課		連絡先		内線 3981	
担当者	広域処理施設担当課長 杉本 章				直通 086-803-1311	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	スプレー缶処理安全対策事業					
事業の趣旨・目的	現在、スプレー缶は中身を使い切った上で、穴を開けて、資源化物の空き缶として排出することとしています。専用コンテナでの収集と処理設備の導入により、市民によるスプレー缶等の排出を穴開け不要とし、穴開け時の引火事故を防ぎ、市民の安全を確保します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>1. 排出方法の変更に伴う専用コンテナでの収集、市民への周知・啓発等</p> <p>(1)スプレー缶専用のごみ処理用コンテナを準備</p> <p>(2)スプレー缶排出時に穴開け不要である旨を、広報紙等で周知</p> <p>2. 穴の開いていないスプレー缶を安全に処理する設備の運営等</p> <p>(1)東部リサイクルプラザでのスプレー缶処理設備運営等</p> <p>(2)西部リサイクルプラザでのスプレー缶受付対応と運搬</p>					
要求額	60,835 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(189,600 千円)		地方債	0 千円	一般財源	60,835 千円
担当課	環境施設課		担当課		環境事業課	
担当者	課長 福林 繁		担当者		課長 見平 孝行	
	内線 3980				内線 3970	
	直通 086-803-1311				直通 086-803-1297	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	市民サービス拠点整備事業					
事業の趣旨・目的	市民サービスの拠点となる区役所等の施設について、地域のまちづくりや防災の拠点として持続的なサービスが提供できるよう、市有施設等の複合化や建替えなどにより、効率・効果的な整備を進めます。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一宮地域センターの整備 老朽化が著しい一宮地域センターを一宮公民館敷地内に公民館との併設により整備 ・公民館敷地内に新庁舎を建設</li> <li>上道地域センターの整備 老朽化が著しい上道地域センターを上道公民館との併設により移転整備 ・移転先で新庁舎を建設し、現庁舎を解体</li> <li>興除地域センターの整備 老朽化が著しい興除地域センターを現在の敷地内で整備 ・現在の敷地に新庁舎を建設</li> <li>児島地域センターの整備 老朽化が著しい児島地域センターを現在の敷地内で整備 ・現庁舎を解体し、敷地内を整備</li> </ol>					
要求額	437,152 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(371,800 千円)		地方債	361,600 千円	一般財源	75,552 千円
担当課	区政推進課		連絡先		内線 3750	
担当者	課長 山本 泰弘				直通 086-803-1033	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	チャットボットによる問合せ応答業務改善事業					新規
事業の趣旨・目的	AIチャットボットを導入し、市民の利便性向上を図るとともに、業務の効率化を推進します。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>市民からの定型的な問合せに対して、24時間365日自動応答するAIチャットボットを導入します。</p> <p>[問合せ対象分野]</p> <p>新型コロナ関連、健康・医療、国民健康保険、税、福祉・生活支援、住民登録、国民年金、子育て、ゴミ、高齢者、消費生活、防災 等</p>					
要求額	7,480 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	7,480 千円
担当課	広報広聴課		連絡先		内線 3474	
担当者	課長 木内 啓子				直通 086-803-1025	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	業務見直し(BPR)に基づく区役所窓口業務改善事業					新規
事業の趣旨・目的	混雑期の解消を図るとともに、将来的なスマートな窓口への実践例となるよう、ICTの活用により、窓口業務の改善を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ICTの利活用 RPAなどのICTツールを導入</li> <li>手続きナビの導入 自宅等(パソコンやスマートフォン)から、必要な手続きや窓口を案内</li> <li>オンライン申請サービスの導入 マイナンバーカードを用い、証明書等の申請、手数料決済までをオンラインで完結</li> <li>おくやみ窓口の設置 死亡時の手続きについて、必要な手続きの案内、申請のサポート等を実施</li> </ol> <p>【R3年度予算のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル化による「非来庁・非接触型サービス」への転換</li> <li>職員の働き方改革や配置転換などリソースの最適化に寄与</li> </ul>					
要求額	12,331 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(0 千円)		地方債	0 千円	一般財源	12,331 千円
担当課	区政推進課		連絡先		内線 3750	
担当者	課長 山本 泰弘				直通 086-803-1033	

令和3年度当初予算主要事業要求資料

事務事業名	外部人材活用事業					
事業の趣旨・目的	企業等の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を登用することで、既存の行政の考え方や枠組みに捉われない柔軟な発想やアイデアにより、多様化・複雑化する行政課題の解決を図ります。					
事業の概要	<p>【事業内容】</p> <p>市が強化すべき重点分野において、各業界の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を、「戦略マネージャー」として活用します。</p> <p>[活用分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プロモーション分野(「桃太郎のまち岡山」プロモーション戦略マネージャー)</li> <li>Society5.0分野(「Society5.0」DX推進戦略マネージャー)</li> <li>地域防災対策分野(「安心・安全なまちづくり」地域コミュニティ戦略マネージャー)</li> </ul>					
要求額	6,723 千円	財源内訳	国県支出金	0 千円	その他	0 千円
(前年度当初予算額)	(5,700 千円)		地方債	0 千円	一般財源	6,723 千円
担当課	政策企画課		連絡先		内線 3587	
担当者	地方創生・政策調整担当課長 戸田 康宏				直通 086-803-1043	

